

3. 田園地区の整備方針

「田園文化を支える景観形成」

南幌町の雄大な田園風景を支えるために、優良農地の保全、間伐や補植等による防風林の保全とともに、地域住民による親しまれる景観形成を図ります。

①緑に囲まれた農村景観の形成

1) 緑の環境の整備

緑の環境の整備を図るため、江南橋から南幌温泉沿いにかけての豊かな樹林地を保全します。また、道道栗沢南幌線沿いと道道栗山北広島線沿いなどの沿道緑化に努めます。

南幌町の入り口にあたる江南橋、清幌橋、広幌橋等のたもとの未利用地を利用して、南幌町内の各施設を分かりやすく表示した案内板などの設置について検討を図ります。

2) 手づくりの景観形成

田園地区の個性を生かして、花壇の設置や公共用地の緑化、畦道などへの花やハーブの植栽を進め、フラワーロードの形成に努めます。地区住民による古木の維持・保全の支援に努めます。親水公園や遊水地等に飛来する渡り鳥など田園地区の隠れた景観資源を保全し、憩いの空間として活用を図ります。

②ネットワークの形成による利便性の向上

交通軸の整備による地域間のネットワークの形成、交差点における視認性などの安全性の向上、わかりやすい案内表示の充実など交通環境の改善に努めます。田園地区の生活面の利便性を高める路線バスなどの運行の現状維持を図ることにより、南幌市街地での買い物や病院の受診、南幌温泉の利用などが気軽に来るように努めます。また、福祉・医療サービスの充実、ごみ収集体制の向上に努めます。

③農を生かした交流活動の推進

1) 南幌温泉周辺のレクリエーション機能の向上

温泉周辺一帯を観光型のレクリエーションゾーンと位置づけ、町内外からの南幌温泉の利用者が、水辺環境を生かしたパークゴルフ場やライディングパークなどのレクリエーション施設において楽しむことのできる空間形成を図り、新たな交流活動を創出します。また、生産者等による農産物や加工品の直売の支援に努めます。

2) 三重湖周辺の交流拠点機能の向上

なんぼろりバーサイド公園や三重湖周辺のレクリエーション施設の整備を検討し、機能を生かした更なる交流拠点の向上を図ります。

3) 農を生かした体験学習の推進

田植え体験などの体験学習活動の促進による南幌の特色を生かした教育の推進を図ります。また、バケツを利用した稲作りなどの農業学習を通じて子どもたちに食育についての普及活動を図ります。

